

## 第42回定時総会資料(3)

目	次
1 . 平成15年度事業計画(案).....	1
2 . 平成15年度収支予算総括表.....	8
3 . 平成15年度一般会計収支予算書.....	9
4 . 平成15年度部門協議会収支予算書.....	12
5 . 平成15年度支部収支予算書総括表.....	14
6 . 平成15年度北海道支部収支予算書.....	15
7 . 平成15年度東北支部収支予算書.....	17
8 . 平成15年度中部支部収支予算書.....	19
9 . 平成15年度北陸支部収支予算書.....	21
10 . 平成15年度関西支部収支予算書.....	23
11 . 平成15年度中国支部収支予算書.....	25
12 . 平成15年度四国支部収支予算書.....	27
13 . 平成15年度九州支部収支予算書.....	29



社団法人 計測自動制御学会

## 平成15年度（第42期）事業計画（案）

### 方針

平成14年度はSICEが中心的役割を担ってまとめた科学技術政策提言「横断型科学技術の役割とその推進」が文部科学省の科学技術振興調整費委託研究に認められ、30学会、延べ学会員6万人の活動に発展し対外的に大きな成果が得られた。平成15年度は6分科会の調査分析活動をもとに総合シンポジウムを開催し、提言のとりまとめと報告書の発行を行う。またSICE内部の活性化を図るための諸施策が実行段階にあり着実に成果をあげつつある。具体的には、財政基盤整備、学会活動の母体である支部活動やAnnual Conferenceの充実、学生会員の活性化による会員数減への歯止め、講演や論文の英文化や韓国ICASEとの交流を通じた国際化対応、SICEホームページや入会カタログを親しみやすいものに一新等の諸施策を実行してきた。平成15年度も上記の活動を継続推進する。

新たな活動として、従来から課題の認識はされてきたが集中的な議論が出来ず、継続案件とされてきた重要課題に積極的に取り組む。短期的には理事会の委員会構成の見直し、常務理事会の役割の明確化を図り運営の効率化を図ると共に、社会的要請に必ずしも合致していない計装エンジニア認定制度の見直しを行う。また長期的観点から学会運営全体の改善のため、会長や理事の選出過程の透明性確保、部門活動の定着化に伴う部門代表理事の設置の是非、支部構成の見直しと支部選出理事の役割見直し等について検討する。

### （1）企画委員会

#### 1. 学会連合の推進

企画委員会はこれまで通り支援助言を与える役割として位置付け、具体的アクションプランが出された段階でSICEとしての受け皿として活動する。

#### 2. 理事会の委員会構成の再構築（短期テーマ）

現状の委員会は逐次設置してきた経緯があり、分担と構成が複雑になっている。平成15年度の早い時期に委員会構成の見直しを実施し、理事会機能の効率化を図る。

#### 3. 会長、副会長、理事会メンバー選出方法の改定（中期テーマ）

大学改革や産学協同の強化などSICEを取り巻く環境が大きく変わる時期を迎え、会員の信頼と学会の変革をより一層強化することを目的として、学会運営のメンバー選出方法を見直し、より透明性を確保する方式に変更する。平成15年度中に具体案を取りまとめ、平成16年度のメンバー選出に反映させる。

#### 4. 理事会、支部、部門の組織見直し（長期テーマ）

平成14年度に引き続き企画委員会で理事会、支部、部門の組織見直しに取り組む。現状の組織はこれまでの地域活動に部門制を追加した形で構成されているために、その役割や責任分担等に不明確な部分が残されている。これを整理しSICE全体の活動の活発化、効率化を図る。平成15年度中に指針を策定し、平成17年度のメンバー選出と同時に組織変更を計画する。

#### 5. 財政構造の短期、長期的見直し

会員数の減少が続いており、SICEの財政を支える基本として緊急の会員募集活動について検討する。財政源および魅力あるSICEの一要素として、学会誌と論文集のあり方について会誌担当理事、論文集理事、会員委員会と企画委員会の合同ワーキングにて検討する。

### （2）会員委員会

#### 1. 会員委員会の開催

春、Annual Conference、自動制御連合講演会、冬の4回開催予定である。

#### 2. 会員委員会主催チュートリアルの開催

5月、11月の2回東京地区で開催予定である。

講師：3名程度 企業2名+大学・研究機関1名

企業#1 産業界の立場から学生に期待すること

企業#2 製品・開発物語

大学・研究 基礎・基本チュートリアル

#### 3. SICE Annual Conference 2003の学生会員懇談会

福井大学で開催されるAnnual Conference期間中に学生会員懇談会を開催予定である。

#### 4. 会員サービスおよび増強のためのIT技術活用法の検討

事業維持会員へのサービスとして、HPのリンク先を新製品紹介などへも拡張するとか、会員の声や会員入退会の情報管理のIT化について検討する。

### (3) 広報委員会

1. HP の充実
  - ・賛助会員ページ(技術・製品等の紹介), 会員向けサービス(情報公開, 過去の技術資産の検索), 一般向けページ(SICE の係る領域と社会との関連の平易な解説)などの充実を図る.
  - ・ページを作成するための支援ツールの整備を行う.
  - ・支部・部門・部会の HP 充実のための運用策を検討する.
  - ・バナ - 広告の検討を進める.
2. イベントの広報ルーチンには運用上多くの課題が残っている. 部門・支部の実情を踏まえた実行可能なルーチンと会員サービス向上の接点を追求する.
3. 部門・支部・他委員会活動との連携  
広報活動は会員獲得, 会員サービスなどの面で多くの組織と関連する. 理念だけでなく具体的な連携体制を構築する.
4. インフラの強化  
会員サービスの充実には常にセキュリティーの問題が伴う. 会員へのパスワード発行などセキュリティーの強化を検討する.

### (4) 学会賞委員会

1. 受賞候補者の選考  
各賞の厳正な審査を行い, 受賞候補を理事会に報告する.
2. SICE Annual Conference Award  
本年度から正規学会賞となった SICE Annual Conference Award を国際委員会, 実行委員会と連携して円滑に運営する.
3. その他  
部門, 支部の各賞との相互関係を長期的視点から検討する.

### (5) 部門協議会

部門制に移行して3年を経過し, 体制も整いつつあり活動が定着してきている平成15年度は, 各部門, 部会の活動をさらに活発化させるとともに, 学会を支える両輪の一輪として基幹体力を涵養させつつ, 社会から期待されるべく新規分野の開拓と取り込みを推進する. さらに新しい会計制度のもと, 各部門が独立採算で自立できると同時に学会本体にも貢献できるよう, 部門協議会として運営体制を整える.

1. 部門制の主旨に則り, 各部門の特性を生かした独自の発想を活動に反映させることができるよう, 部門協議会の在り方について検討を進める.
2. 各部門の独立性を尊重すると共に, 部門間の調整のため部門協議会を運営し, 将来の更なる部門活発化のあり方を検討する.
3. 事業委員会等と協力し, 新規分野について容易に調査研究会を設立できる体制を確立し, 学会全体の活性化を推進する.
4. 論文集委員会, 広報委員会, 会員委員会への委員派遣等, 他委員会との協力を積極的に図る.
5. 各部門の活動が活性化するような事務処理の分担体制を確立すべく, 学会の IT 化推進に協力し, 各部門のホームページの充実等 IT 技術を積極活用する.
6. 部会や調査研究会が少ない部門に対し, 新規部会, 調査研究会を設立し, 活性化を図る.

### (6) 国際委員会

平成14年11月開催の拡大理事会で国際化に対応した中長期ビジョンが示され, その目標・基本方針は下記の通りである.

目標: 計測・制御・システム情報分野におけるアジアの中核学会

基本方針: アジア在住の SICE 関連分野研究者にとって最も親しみの持てる学会を目指す.

このため, Web を積極的に活用し, きめ細かい多様な情報を提供する. また, 距離的利便性を活用して, 研究者相互の密接な交流を図る.

平成15年度は, 上記の中長期ビジョンを具体化するために, 国際委員会は以下の事項について活動を行う.

1. SICE Annual Conference
  - ・国際会議化に向けて, オーガナイズド・セッション(OS), 海外著名研究者の招聘等を推進する.
  - このため, Annual Conference 支援費を積極的に活用する.

- ・論文受理，査読，最終原稿受理，CD-ROM 作成のプロセスを見直し，国際会議としてのフローチャートに則した手順を確立する．
  - ・SICE2002 の総括に従い，現マニュアルを修正する．
  - ・2005（平成 17）年，あるいは 2006（平成 18）年の海外開催を目指して，海外関係諸団体と協議する．また，これに伴い，国内開催，海外開催時の組織運営体制を整備するとともに，実行委員長・プログラム委員長の責任体制，権限を明確にする．
- 2．国際研究集会の主催・共催  
依頼された国際研究集会の主催，共催，技術主催/共催，協賛事項に関して審議・承認し，財政的負担のある主催，共催については計画案の審議ならびにアドバイスを行う．また，そのプロセスを明確かつ迅速化するためデータベース化とマニュアル化を図る．
  - 3．Web Magazine/Journal  
会誌および論文集委員会と緊密に協議しながら，Web Magazine/Journal の発行に向けて問題点を整理するとともに，実現可能性を検討する．
  - 4．海外学術団体との連携  
協力関係を実質的なものとしていくために，協定事項の管理を行うとともに，その積極的利用を行う．
  - 5．部門・部会との関係  
部門協議会・部会と協議しながら，SICE Annual Conference への積極的な参画を促すとともに，国際化の視点から，部門学術講演会，部会シンポジウムとの補完・協力関係を確立する．

## （ 7 ） 事業委員会

- 1．教育認定委員会  
JABEE や CPD を含む教育・認定事業は，学会が行うべき重要な事業のひとつである．また，計装エンジニアの認定もこれらの範疇に入るものである．そこで，JABEE，CPD，計装エンジニア等に関するすべてを，教育・認定事業の大枠で捉え，基本線を確立させることを本年度の目的とする．すなわち，このような事業を SICE が行う場合の基本コンセプトを明確にして，基本的なプロトコルを確立する．基本コンセプトに合致し，プロトコルに従う事業であれば，容易に（多くの会議の承認を得る必要なく）事業を推進できる体制を目指す．
- 2．計装エンジニア委員会  
資格の継続性の意味で，平成 15（2003）年度も従来と同様な活動を続ける．但し，教育認定委員会と合同で，新しい枠組み作りに取り組む．
- 3．産業論文委員会  
2001 年度来行っている，投稿状況，掲載状況，閲覧状況の追跡調査をもとに，より良い制度への改善を試みる．高質の論文を迅速に発表する機会を会員に提供するとともに，それらが多くの人々に参照される状況を作ることを目指す．また，経営的にも十分に成り立つ体制を目指す．
- 4．出版委員会
  - （ 1 ）計測・制御テクノロジーシリーズ  
今年度に引き続き，このシリーズの完成を目指す．当面出版が予定されている巻は，第 11 巻「プロセス制御」，第 13 巻「ピークル」などである．
  - （ 2 ）先端学術シリーズ  
現在，査読中の 1 冊を，発刊する方向で検討中である（出版される場合は本年度同様に出版基金の利用を希望）．また，さらに広い層による執筆が可能となるように新たに「レクチャーシリーズ（仮称）」の検討を行う．原稿依頼や出版方法は先端学術シリーズを同じとする．また，これらのシリーズを委託販売できないか検討する予定である．
  - （ 3 ）新企画  
計測・制御テクノロジーシリーズの企画が一段落したので，新たな企画を検討する．現在は用語辞典，易しい解説書，事例集（制御対象になりうる種々のシステムの数学モデル集）などが検討されている．
  - （ 4 ）電子媒体出版  
SICE 関連の電子媒体による情報提供に関して，今後出版委員会がどのようにかかわっていくべきか検討する．
- 5．SICE 標準・企画に関する委員会  
SICE が事務局を担当している JIS 規格 3 件について，引き続き事務局としての作業を継続する．
- 6．SICE Week2003

SICE Week も 3 年目に入り，実現が容易で効果の高い開催を目指す．

( 1 ) 特別講演 ( SICE のプレナリチュートリアル兼 ) & レセプション

( 2 ) 講演会，講習会，技術相談会

SICE 役員 OB などにお願ひし，地元中小企業の希望に沿った講演会，講習会，技術相談など，その企業を訪問して行う．内容については協力いただける SICE 役員 OB と企業の希望とを調整する．合わせて，・北陸企業の特徴ある技術に関する OS ，・北陸企業の特徴ある技術に関するパネル展示などを検討中．

( 3 ) SICE Week こどもフェスティバル

福井大学ロボット工房を開放し，こども向けにロボット，フィードバック制御等を体験させる．

7 . 第 46 回自動制御連合講演会

システム制御情報学会が幹事学会で，2003 年 11 月 27 日 ( 木 ) ， 28 日 ( 金 ) ，岡山大学で開催する．運営委員長 京都大学 萩原朋道教授，実行委員長 岡山大学 井上 昭教授 ( プログラム委員長兼務 ) ，副委員長 京都大学 萩原朋道教授，幹事 岡山大学 小西正躬教授の体制で実施する．

8 . 時限研究会の推進

科学技術の進歩が多岐に渡り急速に行われている現状を鑑みて，会員の研究分野の拡大に迅速に対応する必要がある．このために，一般会員からの提案で容易に設置し運営することが可能な研究会制度として，積極的に会員に研究交流の場を提供していく．

## ( 8 ) 会誌委員会

会誌「計測と制御」を年 12 回発行する．

SICE 会員への有用な学術・技術情報・学会情報の提供，会員間の意見交流を目的とする．さらに，会員・非会員を問わず，SICE の活動について，広く情報発信するメディアとして活用される会誌をめざす．

具体的な計画項目を以下に挙げる．

- 1 . 会員にとって有用な情報をタイムリーに親しみやすく読みやすい形で提供するために，7 回の特集号と 5 回の特集号を計画している．
- 2 . 会誌編集を行うために，年 6 回の編集委員会と，特集号企画についての議論を集中的に行う泊り込み企画会議 1 回を開催する．
- 3 . 編集委員会は，部門，支部推薦の委員で構成し，部門，支部の活動と連携のとれた紙面づくりをめざす．
- 4 . 巻頭言，理事会だより，部門だより，支部だより，学界だよりの掲載により，学会員と学会の結びつきを密にする．
- 5 . 平成 14 年度に実施したお知らせページのフォーマットを徹底し，さらにわかりやすい，見やすい掲載形態への改善に努める．
- 6 . 他の委員会と連携して，ホームページによる情報発信のあり方を検討し，可能な部分から実践する．電子ジャーナルの早期実現を向けての議論を進め，準備に着手する．
- 7 . 平成 14 年度にフォーマットを作成した賛助会員紹介ページを実運用し，賛助会員へのサービス充実を図る．
- 8 . 学位情報記事の掲載をさらに充実させるとともに，学生企画欄など，学生会員の活性化につながる企画を検討する．

## ( 9 ) 論文集委員会

論文集委員会の役割は，本学会員の優れた学術 / 技術的成果を発表する場であり本学会の情報発信源である論文集を滞ることなく発行することである．本委員会の活動目的の第一はこの定常的な業務を着実に実行することにある．本学会の論文誌への投稿は減少傾向にあるが，幸い本年までの編集委員および委員長のご努力により下げ止まりの状態にある．

学会論文誌は学会の学術的技術的な「顔」でもあり，この活動の活発化は学会活動の本来の目的である．これを踏まえて校閲期間の短縮，会誌や部門などの他の学会活動との連携による特集論文企画などを通じて論文誌の魅力を増大させ，投稿数の増大に努力する．本年度より部門制に対応した論文誌の校閲体制を採用する．これにより，部門制による学会活動の活性化が論文誌の直接および効果を期待するとともに，部門活動と密接に連携した論文集を目指す．

平成 13 年度に創刊した Web ジャーナルである英語論文集は，現在，過去に学会賞を受賞した論文や，査読者の推薦をベースに優秀な論文を選択して掲載するという体制をとっている．本年度はさら

にこれに直接投稿を受け付ける体制を整え、ペーパーによる論文集と合わせて本学会のもう1つの「顔」として、また、学会会員の国際的な成果発表と情報交換の場としての役割を果たすべく体制を整えたい。また、事業委員会傘下の産業論文集（これも Web ジャーナル）とも連携を保ち、英語論文集、産業論文集と論文集本誌が双方の役割を互いに補完して発展できるよう体制づくりに務めつつ、将来の学会論文誌のあり方を検討する。

平成 15 年度の具体的活動計画は以下の通りである。

1. 校閲の経過に注意を払い、校閲期間の短縮や校閲の公正性の維持、著者、査読者、担当委員、事務局の利便性向上を図る。
2. 部門制に対応した論文集委員の構成、校閲体制の構築を図る。
3. 校閲プロセスをはじめとして投稿から出版に至るまでの電子化について、その実現方法を各側面より検討し、できることから実行に移す。
4. Web ジャーナルである英語論文誌の発行を定常化し、直接投稿を受け付ける体制を整備する。
5. 部門、会誌と連携をとった特集論文を企画する。
6. 来の論文集のあり方を、電子化や Web ジャーナル（英語論文集、産業論文集）との関連も含めて検討する。

### （10）総務委員会

職員の配置の見直し、派遣社員の採用などを検討し、各種データベースを本格的に稼働させ、会員サービスと事務局の効率化をめざす。

現在 IT 委員会は総務委員会の下部委員会であるが、会員に対するサービス・各種委員会で IT 化の必要性が高まっている。IT 委員会は委員会をまたがる活動が必要で、臨機応変に対応できる体制を考える必要がある。

## 事 業

### （1）会誌「計測と制御」を毎月発行。

- 1月号 特集・マイクロマシン - 実用化とナノ領域への展開 -
- 2月号 ミニ特集・制御理論における未解決問題
- 3月号 特集・横断型基幹科学技術の役割とその推進
- 4月号 特集・フレッシュマンのための制御講座
- 5月号 特集・脳機能の非侵襲計測
- 6月号 特集・人工知能の現在と将来
- 7月号 特集・21 世紀のリーディング生産技術
- 8月号 ミニ特集・ベイズ統計・統計力学と情報処理
- 9月号 ミニ特集・生物に学ぶ機械と制御
- 10月号 特集・非線形性に挑む・・・システム制御理論の最前線
- 11月号 ミニ特集・最近の温度計測
- 12月号 ミニ特集・フルードセンサとアクチュエータに関する最近の話題

### （2）論文集「計測自動制御学会論文集」を毎月発行。

### （3）産業論文

随時発行（Web 公開）

### （4）英語論文

随時発行（Web 公開）

### （5）講演会

(1) 主催 SICE Annual Conference 2003 in Fukui (03.8.4-6・福井)

(2) 共催 共催行事 15 回程度開催。

### （6）部門大会 / 部門学術講演会

各部門 1 回の部門大会 / 部門学術講演会を開催。

**(7) 支部関係 / 支部学術講演会**

各支部において、学術講演会、講演会、研究会、シンポジウム、見学会等の行事を随時開催。

**(8) 講習会**

講習会 / セミナーを 5 回程度開催。

**(9) シンポジウム**

シンポジウムを 15 回程度開催。

**(10) 部門活動**

各部会 / 研究会による講演会、研究会、シンポジウム等の行事を随時開催。

**(11) 国際会議 (共催)**

共催行事を 10 回程度開催。

**(12) 出版**

計測・制御テクノロジーシリーズの刊行完成を目指す。

1. 先端科学技術シリーズとして分野にとらわれない技術のまとめを行い、刊行する。
2. 計測・制御テクノロジーシリーズの次の新企画を検討する。

**学 会 賞**

計測自動制御学会賞は、SICE Annual Conference 2003 in Fukui 会場において贈呈。

**名誉会員**

名誉会員証は SICE Annual Conference 2003 in Fukui 会場において贈呈。

**フェロー**

フェロー称号は SICE Annual Conference 2003 in Fukui 会場において贈呈。

**SICE 認定計装エンジニア**

SICE 計装エンジニア認定証は第 43 回定時総会会場において贈呈。

**部門賞・支部賞**

部門賞および支部賞はそれぞれ部門大会 / 学術講演会において贈呈。

**会 議**

1. 総 会 第 42 回定時総会(2 月 28 日、東京大学 11 号館講堂)
2. 理事会 5 回
3. 役員・評議員懇談会 1 回
4. 支部長懇談会 1 回
5. 支部協議会 1 回
6. 賛助会員懇談会 1 回
7. 学生会員懇談会 1 回
8. 関連団体懇談会 1 回
9. 海外参加者懇談会 1 回
10. 各種委員会 本部および部門の各種委員会を随時開催。
11. 支部役員会 / 委員会 各支部総会、役員会、各種委員会を随時開催。

**その他**

**(1) 国際関係**

1. 国際計測連合(IMEKO)への協力
2. 国際自動制御連盟(IFAC)への協力
3. APFICS への協力
4. ISA, CIS, IEEE, ICASE, CAC, CAA との交流

5. 来日外国学識者との交流
6. 海外技術調査派遣

(2) 国内関係

1. 工学会等関連学協会との協力
2. ステム制御情報学会との事業協力
3. JABEE への協力
4. 「横断型科学技術の役割とその推進」への協力



## 平成15年度収支予算総括表

平成15年1月1日から平成15年12月31日まで

### 収入の部

単位：円

科目	合計	一般会計	部門協議会	支部会計	内部取引消去
1. 基本財産運用収入	12,000	12,000	0	0	
2. 会費収入	108,740,000	108,740,000	0	0	
3. 事業収入	111,606,000	71,675,000	35,687,000	4,244,000	
4. 寄附金収入	0	0	0	0	
5. 雑収入	7,630,428	7,567,000	12,500	50,928	
6. 固定資産売却収入	0	0	0	0	
7. 基金特定預金取崩収入	2,340,000	1,500,000	100,000	740,000	
8. 繰入金収入	3,000,000	8,128,160	9,150,000	14,450,400	28,728,560
当期収入合計 (A)	233,328,428	197,622,160	44,949,500	19,485,328	28,728,560
前期繰越収支差額	74,951,717	46,029,728	19,478,765	9,443,224	
収入合計 (B)	308,280,145	243,651,888	64,428,265	28,928,552	

### 支出の部

科目	合計	一般会計	部門協議会	支部会計	内部取引消去
1. 事業費	132,825,000	88,655,000	33,090,000	11,080,000	
2. 管理費	91,007,688	80,730,000	1,935,000	8,342,688	
3. 固定資産取得支出	600,000	600,000	0	0	
4. 基本財産繰入金支出	1,000,000	1,000,000	0	0	
5. 基金特定預金支出	8,438,701	2,455,000	3,600,000	2,383,701	
6. 繰入金支出	0	23,600,400	5,044,220	83,940	28,728,560
7. 予備費	1,181,900	500,000	600,000	81,900	
当期支出合計 (C)	235,053,289	197,540,400	44,269,220	21,972,229	28,728,560
当期収支差額 (A)-(C)	1,724,861	81,760	680,280	2,486,901	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	73,226,856	46,111,488	20,159,045	6,956,323	

## 2003年度(平成15年度)収支予算書(一般会計)

平成15年1月1日から平成15年12月31日まで

収入の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
1. 基本財産運用収入				
1.1 基本財産運用収入	12,000	50,000	38,000	
小 計	12,000	50,000	38,000	
2. 会費収入				
2.1 正会員会費収入	80,500,000	89,000,000	8,500,000	
2.2 学生会員会費収入	3,600,000	3,570,000	30,000	
2.3 賛助会員会費収入	24,640,000	27,500,000	2,860,000	
小 計	108,740,000	120,070,000	11,330,000	
3. 事業収入				
3.1 広告収入	8,500,000	9,600,000	1,100,000	
3.2 論文集収入	31,600,000	34,000,000	2,400,000	
3.3 産業論文収入	100,000	0	100,000	
3.4 Annual Conference 収入	13,775,000	14,660,000	885,000	
3.5 委員会事業収入	800,000	1,100,000	300,000	
(1) 総会懇親会収入	100,000	100,000	0	
(2) 計装エンジニア収入	700,000	1,000,000	300,000	
3.6 海外渡航者費用負担分収入	1,000,000	1,000,000	0	
3.7 規格調査収入	200,000	200,000	0	
3.8 会誌論文集収入	11,800,000	12,600,000	800,000	
3.9 IMEKO インターネットサービス収入	900,000	700,000	200,000	
3.10 名簿頒布収入	3,000,000	0	3,000,000	
小 計	71,675,000	73,860,000	2,185,000	
4. 寄付金収入				
4.1 寄付金収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5. 雑収入				
5.1 受取利息	67,000	400,000	333,000	
5.2 日本工学会年金収入	0	0	0	
5.3 雑収入	7,500,000	5,500,000	2,000,000	
小 計	7,567,000	5,900,000	1,667,000	
6. 固定資産売却収入				
6.1 固定資産売却収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
7. 基金特定預金取崩収入				
7.1 国際交流振興基金取崩収入	1,500,000	0	1,500,000	
小 計	1,500,000	0	1,500,000	
8. 繰入金収入				
8.1 繰入金収入(国際会議剰余金等)	3,000,000	2,000,000	1,000,000	
8.2 特別会計繰入金収入(部門、支部等)	5,128,160	3,333,260	1,794,900	
(1) 支部からの収入	0	0	0	
(2) 部門からの収入	4,330,280	2,681,000	1,649,280	
(3) 消費税相当額, その他	797,880	652,260	145,620	
小 計	8,128,160	5,333,260	2,794,900	
当期収入合計(A)	197,622,160	205,213,260	7,591,100	
前期繰越収支差額	46,029,728	43,710,119	2,319,609	
収入合計(B)	243,651,888	248,923,379	5,271,491	

支出の部

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
<b>1. 事業費</b>				
1.1 会誌発行費	42,000,000	44,000,000	2,000,000	
(1) 印刷費	28,000,000	29,000,000	1,000,000	
(2) 通信運搬費	10,000,000	12,000,000	2,000,000	
(3) 原稿料	1,200,000	1,200,000	0	
(4) 編集費	1,800,000	1,800,000	0	
(5) 会誌原稿作成費	1,000,000	0	1,000,000	
1.2 論文集発行費	15,000,000	22,020,000	7,020,000	
(1) 印刷費	10,500,000	15,000,000	4,500,000	
(2) 通信運搬費	2,600,000	3,820,000	1,220,000	
(3) 校閲料	700,000	1,200,000	500,000	
(4) 編集費	1,200,000	2,000,000	800,000	
1.3 産業論文発行費	100,000	0	100,000	
1.4 Annual Conference 費	15,275,000	14,660,000	615,000	
1.5 委員会事業費	2,780,000	4,590,000	1,810,000	
(1) 広報活動費	0	2,000,000	2,000,000	
(2) SICE Week 費	350,000	350,000	0	
(3) 時限部会活動費	1,000,000	1,000,000	0	
(4) 総会懇親会費	240,000	240,000	0	
(5) 計装エンジニア費	700,000	1,000,000	300,000	
(6) 国際委員会活動費	150,000	0	150,000	
(7) 会員委員会活動費	340,000	0	340,000	
1.6 海外渡航調査費	1,000,000	1,000,000	0	
1.7 規格調査費	200,000	200,000	0	
1.8 学術交流会合費	400,000	400,000	0	
1.9 共催事業分担金	1,000,000	1,100,000	100,000	
1.10 フェロー関係費	300,000	250,000	50,000	
1.11 学会賞費	2,900,000	2,900,000	0	
1.12 IMEKO インターネットサービス費	900,000	700,000	200,000	
1.13 名簿発行費	3,000,000	0	3,000,000	
1.14 消費税	2,300,000	1,200,000	1,100,000	
1.15 事業未収金回収不能額	1,500,000	0	1,500,000	
小 計	<b>88,655,000</b>	<b>93,020,000</b>	<b>4,365,000</b>	
<b>2. 管理費</b>				
2.1 人件費	55,200,000	51,200,000	4,000,000	
(1) 給与手当	43,500,000	37,000,000	6,500,000	
(2) 福利厚生費	7,000,000	9,500,000	2,500,000	
(3) 事務処理費	4,700,000	4,700,000	0	
2.2 旅費交通費	3,000,000	3,000,000	0	
2.3 通信運搬費	3,700,000	4,500,000	800,000	
2.4 消耗品費	2,500,000	2,500,000	0	
2.5 印刷製本費	900,000	500,000	400,000	
2.6 事務所費	3,840,000	3,840,000	0	
2.7 修繕費	0	0	0	
2.8 総会費	1,200,000	1,200,000	0	
2.9 理事会費	2,000,000	2,000,000	0	
2.10 会議費	2,000,000	2,100,000	100,000	
2.11 OA 関係諸雑費	1,700,000	1,800,000	100,000	
2.12 公認会計士謝礼	530,000	530,000	0	
2.13 雑 費	900,000	800,000	100,000	
2.14 日本工学会年金費	0	0	0	
2.15 会費自動引落費	560,000	550,000	10,000	
2.16 OA 機器購入費	0	0	0	
2.17 会費還元費	200,000	0	200,000	

2.18 会費未収金回収不能額	2,500,000	2,500,000	0
小計	80,730,000	77,020,000	3,710,000
3. 固定資産取得支出			
3.1 什器備品購入支出	600,000	2,000,000	1,400,000
小計	600,000	2,000,000	1,400,000
4. 基本財産繰入支出			
4.1 基本財産繰入支出	1,000,000	2,000,000	1,000,000
小計	1,000,000	2,000,000	1,000,000
5. 基金特定預金支出			
5.1 退職給与引当預金支出	1,909,000	3,550,000	1,641,000
5.2 記念事業引当預金支出	4,000	22,000	18,000
5.3 IT化推進引当預金支出	8,000	44,000	36,000
5.4 事務所営繕引当預金支出	501,000	5,000	496,000
5.5 出版基金支出	4,000	22,000	18,000
5.6 国際交流振興基金支出	10,000	55,000	45,000
5.7 産学協同事業推進基金支出	8,000	44,000	36,000
5.8 蓮沼賞基金支出	500	2,000	1,500
5.9 友田賞基金支出	500	2,000	1,500
5.10 武田賞基金支出	10,000	54,000	44,000
小計	2,455,000	3,800,000	1,345,000
6. 繰入金支出			
6.1 特別会計繰入金支出	23,600,400	24,294,200	693,800
(1) 支部への支出	14,450,400	14,794,200	343,800
(2) 部門への支出	9,000,000	9,000,000	0
(3) 事業未収金回収不能引当支出	150,000	500,000	350,000
小計	23,600,400	24,294,200	693,800
7. 予備費			
7.1 予備費	500,000	2,000,000	1,500,000
小計	500,000	2,000,000	1,500,000
当期支出合計 (C)	197,540,400	204,134,200	6,593,800
当期収支差額 (A)-(C)	81,760	1,079,060	997,300
次期繰越収支差額 (B)-(C)	46,111,488	44,789,179	1,322,309

# 平成 15 年度部門協議会収支予算書

平成 15 年 1 月 1 日から平成 15 年 12 月 31 日まで

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
1 基本財産運用収入				
1.1 基本財産運用収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
2 会費収入				
2.1 会費収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
3 事業収入				
3.1 学術講演会収入	14,500,000	8,000,000	6,500,000	
3.2 部門大会収入	5,170,000	0	5,170,000	
3.3 講演会収入	602,000	500,000	102,000	
3.4 講習会収入	3,200,000	3,500,000	300,000	
3.5 シンポジウム収入	11,000,000	14,000,000	3,000,000	
3.6 研究会収入	1,200,000	800,000	400,000	
3.7 見学会収入	15,000	0	15,000	
3.8 分担金収入	0	0	0	
3.9 補助金・助成金収入	0	0	0	
小 計	35,687,000	26,800,000	8,887,000	
4 寄附金収入				
4.1 寄附金収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 雑収入				
5.1 受取利息	2,500	50,000	47,500	
5.2 雑収入	10,000	100,000	90,000	
小 計	12,500	150,000	137,500	
6 固定資産売却収入				
6.1 固定資産売却収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
7 基金特定預金取崩収入				
7.1 基金特定預金取崩収入	100,000	0	100,000	
小 計	100,000	0	100,000	
8 繰入金収入				
8.1 交付金収入	9,000,000	9,000,000	0	
8.2 特別交付金収入	0	0	0	
8.2.1 国際会議	0	0	0	
8.3 繰入金収入	0	0	0	
8.4 未収金補填収入	150,000	500,000	350,000	
8.5 資産繰入金収入	0	18,106,657	18,106,657	
小 計	9,150,000	27,606,657	18,456,657	
当期収入合計(A)	44,949,500	54,556,657	9,607,157	
前期繰越収支差額	19,478,765	0	19,478,765	
収入合計(B)	64,428,265	54,556,657	9,871,608	

## 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
1 事業費				
1.1 学術講演会費	11,850,000	10,000,000	1,850,000	
1.2 部門大会費	3,600,000	0	3,600,000	
1.3 講演会費	1,500,000	1,000,000	500,000	
1.4 講習会費	2,060,000	2,600,000	540,000	
1.5 シンポジウム費	11,000,000	11,400,000	400,000	
1.6 研究会費	2,200,000	2,200,000	0	
1.7 見学会費	30,000	60,000	30,000	
1.8 部門賞費	550,000	0	550,000	
1.9 共催事業分担金	0	0	0	
1.10 事業未収金回収不能額	300,000	1,000,000	700,000	
小 計	33,090,000	28,260,000	4,830,000	
2 管理費				
2.1 総会費	0	0	0	
2.2 役員会費	650,000	600,000	50,000	
2.3 人件費	0	120,000	120,000	
2.4 通信運搬費	65,000	20,000	45,000	
2.5 旅費交通費	975,000	1,300,000	325,000	
2.6 印刷製本費	0	0	0	
2.7 消耗品費	120,000	0	120,000	
2.8 事務所費	0	0	0	
2.9 雑費	125,000	200,000	75,000	
小 計	1,935,000	2,240,000	305,000	
3 固定資産取得支出				
3.1 什器備品購入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
4 基本財産繰入支出				
4.1 基本財産繰入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 基金特定預金支出				
5.1 基金特定預金支出	3,600,000	3,692,967	92,967	
小 計	3,600,000	3,692,967	92,967	
6 特別会計繰入金支出				
6.1 本部繰入金支出	4,330,280	2,681,000	1,649,280	
6.2 消費税相当額	713,940	538,000	175,940	
小 計	5,044,220	3,219,000	1,825,220	
7 予備費				
7.1 予備費	600,000	550,000	50,000	
小 計	600,000	550,000	50,000	
当期支出合計(C)	44,269,220	37,961,967	6,307,253	
当期収支差額(A) - (C)	680,280	16,594,690	15,914,410	
次期繰越収支差額(B) - (C)	20,159,045	16,594,690	3,564,355	

# 平成 15 年度支部収支予算書総括表

平成 15 年 1 月 1 日から平成 15 年 12 月 31 日まで

## 収入の部

単位：円

科目	支部会計合計	北海道支部	東北支部	中部支部	北陸支部	関西支部	中国支部	四国支部	九州支部
1. 基本財産運用収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 会費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 事業収入	4,244,000	590,000	0	100,000	0	750,000	1,624,000	0	1,180,000
4. 寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 雑収入	50,928	160	68	2,500	30,500	5,300	12,000	200	200
6. 固定資産売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7. 基金特定預金取崩収入	740,000	0	0	140,000	500,000	0	0	0	100,000
8. 繰入金収入	14,450,400	654,200	1,091,400	3,463,200	803,200	3,673,600	1,764,800	762,400	2,237,600
当期収入合計 (A)	19,485,328	1,244,360	1,091,468	3,705,700	1,333,700	4,428,900	3,400,800	762,600	3,517,800
前期繰越収支差額	9,443,224	1,053,375	268,368	1,222,964	2,099,116	1,433,836	1,372,028	1,181,810	811,727
収入合計 (B)	28,928,552	2,297,735	1,359,836	4,928,664	3,432,816	5,862,736	4,772,828	1,944,410	4,329,527

## 支出の部

科目	支部会計合計	北海道支部	東北支部	中部支部	北陸支部	関西支部	中国支部	四国支部	九州支部
1. 事業費	11,080,000	1,010,000	410,000	2,120,000	870,000	1,810,000	2,260,000	440,000	2,160,000
2. 管理費	8,342,688	222,560	681,468	1,393,660	450,000	2,847,000	1,090,000	322,600	1,335,400
3. 固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4. 基本財産繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 基金特定預金支出	2,383,701	683,701	0	0	1,000,000	0	0	700,000	0
6. 繰入金支出	83,940	11,800	0	2,040	600	15,100	32,000	0	22,400
7. 予備費	81,900	0	0	50,000	13,100	0	18,800	0	0
当期支出合計 (C)	21,972,229	1,928,061	1,091,468	3,565,700	2,333,700	4,672,100	3,400,800	1,462,600	3,517,800
当期収支差額 (A)-(C)	2,486,901	683,701	0	140,000	1,000,000	243,200	0	700,000	0
次期繰越収支差額 (B)-(C)	6,956,323	369,674	268,368	1,362,964	1,099,116	1,190,636	1,372,028	481,810	811,727

# 平成 15 年度北海道支部収支予算書

平成15年1月1日から平成15年12月31日まで

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 基本財産運用収入				
1.1 基本財産運用収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
2 会費収入				
2.1 会費収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
3 事業収入				
3.1 学術講演会収入	450,000	385,000	65,000	
3.2 講演会収入	0	0	0	
3.3 講習会収入	0	0	0	
3.4 シンポジウム収入	140,000	123,000	17,000	
3.5 研究会収入	0	0	0	
3.6 見学会収入	0	0	0	
3.7 分担金収入	0	0	0	
3.8 補助金・助成金収入	0	0	0	
小 計	590,000	508,000	82,000	
4 寄附金収入				
4.1 寄附金収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 雑収入				
5.1 受取利息	160	649	489	
5.2 雑収入	0	0	0	
小 計	160	649	489	
6 固定資産売却収入				
6.1 固定資産売却収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
7 基金特定預金取崩収入				
7.1 基金特定預金取崩収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
8 繰入金収入				
8.1 交付金収入	654,200	649,800	4,400	
8.2 特別交付金収入	0	0	0	
8.3 繰入金収入	0	0	0	
8.4 未収金補填収入	0	0	0	
8.5 資産繰入金収入	0	1,795,661	1,795,661	
小 計	654,200	2,445,461	1,791,261	
当期収入合計(A)	1,244,360	2,954,110	1,709,750	
前期繰越収支差額	1,053,375	0	1,053,375	
収入合計(B)	2,297,735	2,954,110	656,375	



## 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 事業費				
1.1 学術講演会費	600,000	570,000	30,000	
1.2 講演会費	70,000	60,000	10,000	
1.3 講習会費	0	0	0	
1.4 シンポジウム費	200,000	200,000	0	
1.5 研究会費	100,000	60,000	40,000	
1.6 見学会費	10,000	10,000	0	
1.7 支部賞費	0	0	0	
1.8 共催事業分担金	30,000	0	30,000	
1.9 事業未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	1,010,000	900,000	110,000	
2 管理費				
2.1 総会費	30,000	30,000	0	
2.2 役員会費	10,000	10,000	0	
2.3 人件費	50,000	55,000	5,000	
2.4 通信運搬費	12,000	15,000	3,000	
2.5 旅費交通費	80,000	80,000	0	
2.6 印刷製本費	20,000	20,000	0	
2.7 消耗品費	20,000	38,289	18,289	
2.8 事務所費	0	0	0	
2.9 雑費	560	0	560	
2.10 交付金未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	222,560	248,289	25,729	
3 固定資産取得支出				
3.1 什器備品購入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
4 基本財産繰入支出				
4.1 基本財産繰入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 基金特定預金支出				
5.1 基金特定預金支出	683,701	714,258	30,557	
小 計	683,701	714,258	30,557	
6 繰入金支出				
6.1 一般会計繰入金支出	0	0	0	
6.2 消費税相当額	11,800	10,160	1,640	
小 計	11,800	10,160	1,640	
7 予備費				
7.1 予備費	0	0	0	
小 計	0	0	0	
当期支出合計(C)	1,928,061	1,872,707	55,354	
当期収支差額(A) - (C)	683,701	1,081,403	1,765,104	
次期繰越収支差額(B) - (C)	369,674	1,081,403	711,729	

# 平成 15 年度東北支部収支予算書

平成15年1月1日から平成15年12月31日まで

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 基本財産運用収入				
1.1 基本財産運用収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
2 会費収入				
2.1 会費収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
3 事業収入				
3.1 学術講演会収入	0	0	0	
3.2 講演会収入	0	0	0	
3.3 講習会収入	0	0	0	
3.4 シンポジウム収入	0	0	0	
3.5 研究会収入	0	0	0	
3.6 見学会収入	0	0	0	
3.7 分担金収入	0	0	0	
3.8 補助金・助成金収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
4 寄附金収入				
4.1 寄附金収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 雑収入				
5.1 受取利息	68	1	67	
5.2 雑収入	0	0	0	
小 計	68	1	67	
6 固定資産売却収入				
6.1 固定資産売却収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
7 基金特定預金取崩収入				
7.1 基金特定預金取崩収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
8 繰入金収入				
8.1 交付金収入	1,091,400	1,120,400	29,000	
8.2 特別交付金収入	0	0	0	
8.3 繰入金収入	0	0	0	
8.4 未収金補填収入	0	0	0	
8.5 資産繰入金収入	0	1,041,675	1,041,675	
小 計	1,091,400	2,162,075	1,070,675	
当期収入合計(A)	1,091,468	2,162,076	1,070,608	
前期繰越収支差額	268,368	0	268,368	
収入合計(B)	1,359,836	2,162,076	802,240	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 事業費				
1.1 学術講演会費	0	0	0	
1.2 講演会費	60,000	120,000	60,000	
1.3 講習会費	0	0	0	
1.4 シンポジウム費	0	0	0	
1.5 研究会費	350,000	350,000	0	
1.6 見学会費	0	0	0	
1.7 支部賞費	0	0	0	
1.8 共催事業分担金	0	0	0	
1.9 事業未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	410,000	470,000	60,000	
2 管理費				
2.1 総会費	0	0	0	
2.2 役員会費	250,000	200,000	50,000	
2.3 人件費	0	0	0	
2.4 通信運搬費	70,000	70,000	0	
2.5 旅費交通費	310,000	240,000	70,000	
2.6 印刷製本費	0	0	0	
2.7 消耗品費	50,000	0	50,000	
2.8 事務所費	0	140,401	140,401	
2.9 雑費	1,468	0	1,468	
2.10 交付金未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	681,468	650,401	31,067	
3 固定資産取得支出				
3.1 什器備品購入支出	0	331,168	331,168	
小 計	0	331,168	331,168	
4 基本財産繰入支出				
4.1 基本財産繰入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 基金特定預金支出				
5.1 基金特定預金支出	0	408,624	408,624	
小 計	0	408,624	408,624	
6 繰入金支出				
6.1 一般会計繰入金支出	0	0	0	
6.2 消費税相当額	0	0	0	
小 計	0	0	0	
7 予備費				
7.1 予備費	0	0	0	
小 計	0	0	0	
当期支出合計(C)	1,091,468	1,860,193	768,725	
当期収支差額(A) - (C)	0	301,883	301,883	
次期繰越収支差額(B) - (C)	268,368	301,883	33,515	

# 平成 15 年度中部支部収支予算書

平成15年1月1日から平成15年12月31日まで

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 基本財産運用収入				
1.1 基本財産運用収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
2 会費収入				
2.1 会費収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
3 事業収入				
3.1 学術講演会収入	0	0	0	
3.2 講演会収入	0	0	0	
3.3 講習会収入	100,000	100,000	0	
3.4 シンポジウム収入	0	0	0	
3.5 研究会収入	0	0	0	
3.6 見学会収入	0	0	0	
3.7 分担金収入	0	0	0	
3.8 補助金・助成金収入	0	0	0	
小 計	100,000	100,000	0	
4 寄附金収入				
4.1 寄附金収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 雑収入				
5.1 受取利息	500	1,800	1,300	
5.2 雑収入	2,000	0	2,000	
小 計	2,500	1,800	700	
6 固定資産売却収入				
6.1 固定資産売却収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
7 基金特定預金取崩収入				
7.1 基金特定預金取崩収入	140,000	0	140,000	
小 計	140,000	0	140,000	
8 繰入金収入				
8.1 交付金収入	3,463,200	3,578,400	115,200	
8.2 特別交付金収入	0	0	0	
8.3 繰入金収入	0	0	0	
8.4 未収金補填収入	0	0	0	
8.5 資産繰入金収入	0	4,999,865	4,999,865	
小 計	3,463,200	8,578,265	5,115,065	
当期収入合計(A)	3,705,700	8,680,065	4,974,365	
前期繰越収支差額	1,222,964	0	1,222,964	
収入合計(B)	4,928,664	8,680,065	3,751,401	

## 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 事業費				
1.1 学術講演会費	200,000	250,000	50,000	
1.2 講演会費	140,000	150,000	10,000	
1.3 講習会費	160,000	240,000	80,000	
1.4 シンポジウム費	400,000	500,000	100,000	
1.5 研究会費	990,000	990,000	0	
1.6 見学会費	90,000	140,000	50,000	
1.7 支部賞費	140,000	0	140,000	
1.8 共催事業分担金	0	0	0	
1.9 事業未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	2,120,000	2,270,000	150,000	
2 管理費				
2.1 総会費	100,000	270,000	170,000	
2.2 役員会費	300,000	350,000	50,000	
2.3 人件費	400,000	120,000	280,000	
2.4 通信運搬費	150,000	75,000	75,000	
2.5 旅費交通費	380,000	510,000	130,000	
2.6 印刷製本費	30,000	40,000	10,000	
2.7 消耗品費	28,660	40,000	11,340	
2.8 事務所費	0	0	0	
2.9 雑費	5,000	5,000	0	
2.10 交付金未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	1,393,660	1,410,000	16,340	
3 固定資産取得支出				
3.1 什器備品購入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
4 基本財産繰入支出				
4.1 基本財産繰入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 基金特定預金支出				
5.1 基金特定預金支出	0	3,850,026	3,850,026	
小 計	0	3,850,026	3,850,026	
6 繰入金支出				
6.1 一般会計繰入金支出	0	0	0	
6.2 消費税相当額	2,040	2,000	40	
小 計	2,040	2,000	40	
7 予備費				
7.1 予備費	50,000	100,000	50,000	
小 計	50,000	100,000	50,000	
当期支出合計(C)	3,565,700	7,632,026	4,066,326	
当期収支差額(A) - (C)	140,000	1,048,039	908,039	
次期繰越収支差額(B) - (C)	1,362,964	1,048,039	314,925	

# 平成 15 年度北陸支部収支予算書

平成15年1月1日から平成15年12月31日まで

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 基本財産運用収入				
1.1 基本財産運用収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
2 会費収入				
2.1 会費収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
3 事業収入				
3.1 学術講演会収入	0	0	0	
3.2 講演会収入	0	0	0	
3.3 講習会収入	0	0	0	
3.4 シンポジウム収入	0	0	0	
3.5 研究会収入	0	0	0	
3.6 見学会収入	0	0	0	
3.7 分担金収入	0	0	0	
3.8 補助金・助成金収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
4 寄附金収入				
4.1 寄附金収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 雑収入				
5.1 受取利息	500	500	0	
5.2 雑収入	30,000	30,000	0	
小 計	30,500	30,500	0	
6 固定資産売却収入				
6.1 固定資産売却収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
7 基金特定預金取崩収入				
7.1 基金特定預金取崩収入	500,000	0	500,000	
小 計	500,000	0	500,000	
8 繰入金収入				
8.1 交付金収入	803,200	830,000	26,800	
8.2 特別交付金収入	0	0	0	
8.3 繰入金収入	0	0	0	
8.4 未収金補填収入	0	0	0	
8.5 資産繰入金収入	0	2,008,798	2,008,798	
小 計	803,200	2,838,798	2,035,598	
当期収入合計(A)	1,333,700	2,869,298	1,535,598	
前期繰越収支差額	2,099,116	0	2,099,116	
収入合計(B)	3,432,816	2,869,298	563,518	

## 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 事業費				
1.1 学術講演会費	100,000	0	100,000	
1.2 講演会費	150,000	200,000	50,000	
1.3 講習会費	100,000	0	100,000	
1.4 シンポジウム費	0	0	0	
1.5 研究会費	0	0	0	
1.6 見学会費	0	100,000	100,000	
1.7 支部賞費	20,000	0	20,000	
1.8 共催事業分担金	500,000	50,000	450,000	
1.9 事業未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	870,000	350,000	520,000	
2 管理費				
2.1 総会費	120,000	200,000	80,000	
2.2 役員会費	100,000	50,000	50,000	
2.3 人件費	30,000	30,000	0	
2.4 通信運搬費	30,000	20,000	10,000	
2.5 旅費交通費	150,000	180,000	30,000	
2.6 印刷製本費	10,000	0	10,000	
2.7 消耗品費	0	0	0	
2.8 事務所費	0	0	0	
2.9 雑費	10,000	20,000	10,000	
2.10 交付金未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	450,000	500,000	50,000	
3 固定資産取得支出				
3.1 什器備品購入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
4 基本財産繰入支出				
4.1 基本財産繰入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 基金特定預金支出				
5.1 基金特定預金支出	1,000,000	1,200,000	200,000	
小 計	1,000,000	1,200,000	200,000	
6 繰入金支出				
6.1 一般会計繰入金支出	0	0	0	
6.2 消費税相当額	600	600	0	
小 計	600	600	0	
7 予備費				
7.1 予備費	13,100	9,900	3,200	
小 計	13,100	9,900	3,200	
当期支出合計(C)	2,333,700	2,060,500	273,200	
当期収支差額(A) - (C)	1,000,000	808,798	1,808,798	
次期繰越収支差額(B) - (C)	1,099,116	808,798	290,318	

# 平成 15 年度関西支部収支予算書

平成15年1月1日から平成15年12月31日まで

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 基本財産運用収入				
1.1 基本財産運用収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
2 会費収入				
2.1 会費収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
3 事業収入				
3.1 学術講演会収入	0	0	0	
3.2 講演会収入	60,000	70,000	10,000	
3.3 講習会収入	400,000	500,000	100,000	
3.4 シンポジウム収入	50,000	500,000	450,000	
3.5 研究会収入	0	0	0	
3.6 見学会収入	240,000	300,000	60,000	
3.7 分担金収入	0	0	0	
3.8 補助金・助成金収入	0	0	0	
小 計	750,000	1,370,000	620,000	
4 寄附金収入				
4.1 寄附金収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 雑収入				
5.1 受取利息	300	300	0	
5.2 雑収入	5,000	5,000	0	
小 計	5,300	5,300	0	
6 固定資産売却収入				
6.1 固定資産売却収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
7 基金特定預金取崩収入				
7.1 基金特定預金取崩収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
8 繰入金収入				
8.1 交付金収入	3,673,600	3,859,200	185,600	
8.2 特別交付金収入	0	0	0	
8.3 繰入金収入	0	0	0	
8.4 未収金補填収入	0	0	0	
8.5 資産繰入金収入	0	9,095,145	9,095,145	
小 計	3,673,600	12,954,345	9,280,745	
当期収入合計(A)	4,428,900	14,329,645	9,900,745	
前期繰越収支差額	1,433,836	0	1,433,836	
収入合計(B)	5,862,736	14,329,645	8,466,909	



## 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 事業費				
1.1 学術講演会費	0	0	0	
1.2 講演会費	0	0	0	
1.3 講習会費	700,000	700,000	0	
1.4 シンポジウム費	350,000	800,000	450,000	
1.5 研究会費	200,000	300,000	100,000	
1.6 見学会費	560,000	560,000	0	
1.7 支部賞費	0	0	0	
1.8 共催事業分担金	0	0	0	
1.9 事業未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	1,810,000	2,360,000	550,000	
2 管理費				
2.1 総会費	640,000	640,000	0	
2.2 役員会費	400,000	400,000	0	
2.3 人件費	1,000,000	1,000,000	0	
2.4 通信運搬費	150,000	150,000	0	
2.5 旅費交通費	150,000	150,000	0	
2.6 印刷製本費	120,000	120,000	0	
2.7 消耗品費	20,000	20,000	0	
2.8 事務所費	360,000	360,000	0	
2.9 雑費	7,000	7,000	0	
2.10 交付金未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	2,847,000	2,847,000	0	
3 固定資産取得支出				
3.1 什器備品購入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
4 基本財産繰入支出				
4.1 基本財産繰入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 基金特定預金支出				
5.1 基金特定預金支出	0	8,607,690	8,607,690	
小 計	0	8,607,690	8,607,690	
6 繰入金支出				
6.1 一般会計繰入金支出	0	0	0	
6.2 消費税相当額	15,100	27,500	12,400	
小 計	15,100	27,500	12,400	
7 予備費				
7.1 予備費	0	0	0	
小 計	0	0	0	
当期支出合計(C)	4,672,100	13,842,190	9,170,090	
当期収支差額(A) - (C)	243,200	487,455	730,655	
次期繰越収支差額(B) - (C)	1,190,636	487,455	703,181	

# 平成 15 年度中国支部収支予算書

平成15年1月1日から平成15年12月31日まで

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 基本財産運用収入				
1.1 基本財産運用収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
2 会費収入				
2.1 会費収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
3 事業収入				
3.1 学術講演会収入	1,600,000	1,870,000	270,000	
3.2 講演会収入	0	0	0	
3.3 講習会収入	0	0	0	
3.4 シンポジウム収入	0	650,000	650,000	
3.5 研究会収入	0	0	0	
3.6 見学会収入	0	0	0	
3.7 分担金収入	24,000	64,400	40,400	
3.8 補助金・助成金収入	0	0	0	
小 計	1,624,000	2,584,400	960,400	
4 寄附金収入				
4.1 寄附金収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 雑収入				
5.1 受取利息	12,000	0	12,000	
5.2 雑収入	0	0	0	
小 計	12,000	0	12,000	
6 固定資産売却収入				
6.1 固定資産売却収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
7 基金特定預金取崩収入				
7.1 基金特定預金取崩収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
8 繰入金収入				
8.1 交付金収入	1,764,800	1,820,200	55,400	
8.2 特別交付金収入	0	0	0	
8.3 繰入金収入	0	0	0	
8.4 未収金補填収入	0	0	0	
8.5 資産繰入金収入	0	5,397,713	5,397,713	
小 計	1,764,800	7,217,913	5,453,113	
当期収入合計(A)	3,400,800	9,802,313	6,401,513	
前期繰越収支差額	1,372,028	0	1,372,028	
収入合計(B)	4,772,828	9,802,313	5,029,485	

## 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 事業費				
1.1 学術講演会費	1,600,000	1,870,000	270,000	
1.2 講演会費	400,000	0	400,000	
1.3 講習会費	0	330,000	330,000	
1.4 シンポジウム費	0	650,000	650,000	
1.5 研究会費	260,000	260,000	0	
1.6 見学会費	0	200,000	200,000	
1.7 支部賞費	0	0	0	
1.8 共催事業分担金	0	100,000	100,000	
1.9 事業未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	2,260,000	3,410,000	1,150,000	
2 管理費				
2.1 総会費	500,000	300,000	200,000	
2.2 役員会費	400,000	700,000	300,000	
2.3 人件費	100,000	100,000	0	
2.4 通信運搬費	30,000	100,000	70,000	
2.5 旅費交通費	0	0	0	
2.6 印刷製本費	0	0	0	
2.7 消耗品費	30,000	100,000	70,000	
2.8 事務所費	0	0	0	
2.9 雑費	30,000	0	30,000	
2.10 交付金未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	1,090,000	1,300,000	210,000	
3 固定資産取得支出				
3.1 什器備品購入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
4 基本財産繰入支出				
4.1 基本財産繰入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 基金特定預金支出				
5.1 基金特定預金支出	0	4,450,912	4,450,912	
小 計	0	4,450,912	4,450,912	
6 繰入金支出				
6.1 一般会計繰入金支出	0	0	0	
6.2 消費税相当額	32,000	50,400	18,400	
小 計	32,000	50,400	18,400	
7 予備費				
7.1 予備費	18,800	591,001	572,201	
小 計	18,800	591,001	572,201	
当期支出合計(C)	3,400,800	9,802,313	6,401,513	
当期収支差額(A) - (C)	0	0	0	
次期繰越収支差額(B) - (C)	1,372,028	0	1,372,028	

# 平成 15 年度四国支部収支予算書

平成15年1月1日から平成15年12月31日まで

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 基本財産運用収入				
1.1 基本財産運用収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
2 会費収入				
2.1 会費収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
3 事業収入				
3.1 学術講演会収入	0	0	0	
3.2 講演会収入	0	0	0	
3.3 講習会収入	0	0	0	
3.4 シンポジウム収入	0	0	0	
3.5 研究会収入	0	0	0	
3.6 見学会収入	0	0	0	
3.7 分担金収入	0	0	0	
3.8 補助金・助成金収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
4 寄附金収入				
4.1 寄附金収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 雑収入				
5.1 受取利息	200	250	50	
5.2 雑収入	0	0	0	
小 計	200	250	50	
6 固定資産売却収入				
6.1 固定資産売却収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
7 基金特定預金取崩収入				
7.1 基金特定預金取崩収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
8 繰入金収入				
8.1 交付金収入	762,400	766,800	4,400	
8.2 特別交付金収入	0	0	0	
8.3 繰入金収入	0	0	0	
8.4 未収金補填収入	0	0	0	
8.5 資産繰入金収入	0	1,202,424	1,202,424	
小 計	762,400	1,969,224	1,206,824	
当期収入合計(A)	762,600	1,969,474	1,206,874	
前期繰越収支差額	1,181,810	0	1,181,810	
収入合計(B)	1,944,410	1,969,474	25,064	

## 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 事業費				
1.1 学術講演会費	220,000	240,000	20,000	
1.2 講演会費	80,000	80,000	0	
1.3 講習会費	0	0	0	
1.4 シンポジウム費	0	0	0	
1.5 研究会費	90,000	130,000	40,000	
1.6 見学会費	0	0	0	
1.7 支部賞費	0	0	0	
1.8 共催事業分担金	50,000	50,000	0	
1.9 事業未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	440,000	500,000	60,000	
2 管理費				
2.1 総会費	10,000	10,000	0	
2.2 役員会費	20,000	20,000	0	
2.3 人件費	0	0	0	
2.4 通信運搬費	80,000	80,000	0	
2.5 旅費交通費	200,000	240,000	40,000	
2.6 印刷製本費	0	0	0	
2.7 消耗品費	12,600	20,000	7,400	
2.8 事務所費	0	0	0	
2.9 雑費	0	0	0	
2.10 交付金未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	322,600	370,000	47,400	
3 固定資産取得支出				
3.1 什器備品購入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
4 基本財産繰入支出				
4.1 基本財産繰入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 基金特定預金支出				
5.1 基金特定預金支出	700,000	0	700,000	
小 計	700,000	0	700,000	
6 繰入金支出				
6.1 一般会計繰入金支出	0	0	0	
6.2 消費税相当額	0	0	0	
小 計	0	0	0	
7 予備費				
7.1 予備費	0	0	0	
小 計	0	0	0	
当期支出合計(C)	1,462,600	870,000	592,600	
当期収支差額(A) - (C)	700,000	1,099,474	1,799,474	
次期繰越収支差額(B) - (C)	481,810	1,099,474	617,664	

# 平成 15 年度九州支部収支予算書

平成15年1月1日から平成15年12月31日まで

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 基本財産運用収入				
1.1 基本財産運用収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
2 会費収入				
2.1 会費収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
3 事業収入				
3.1 学術講演会収入	1,100,000	1,100,000	0	
3.2 講演会収入	0	0	0	
3.3 講習会収入	0	0	0	
3.4 シンポジウム収入	20,000	20,000	0	
3.5 研究会収入	0	0	0	
3.6 見学会収入	0	0	0	
3.7 分担金収入	0	0	0	
3.8 補助金・助成金収入	60,000	60,000	0	
小 計	1,180,000	1,180,000	0	
4 寄附金収入				
4.1 寄附金収入	0	130,000	130,000	
小 計	0	130,000	130,000	
5 雑収入				
5.1 受取利息	200	700	500	
5.2 雑収入	0	60,000	60,000	
小 計	200	60,700	60,500	
6 固定資産売却収入				
6.1 固定資産売却収入	0	0	0	
小 計	0	0	0	
7 基金特定預金取崩収入				
7.1 基金特定預金取崩収入	100,000	0	100,000	
小 計	100,000	0	100,000	
8 繰入金収入				
8.1 交付金収入	2,237,600	2,169,400	68,200	
8.2 特別交付金収入	0	0	0	
8.3 繰入金収入	0	0	0	
8.4 未収金補填収入	0	0	0	
8.5 資産繰入金収入	0	1,795,661	1,795,661	
小 計	2,237,600	3,965,061	1,727,461	
当期収入合計(A)	3,517,800	5,335,761	1,817,961	
前期繰越収支差額	811,727	0	811,727	
収入合計(B)	4,329,527	5,335,761	1,006,234	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 額	備 考
1 事業費				
1.1 学術講演会費	1,200,000	1,100,000	100,000	
1.2 講演会費	150,000	150,000	0	
1.3 講習会費	100,000	100,000	0	
1.4 シンポジウム費	300,000	300,000	0	
1.5 研究会費	90,000	90,000	0	
1.6 見学会費	0	0	0	
1.7 支部賞費	0	0	0	
1.8 共催事業分担金	320,000	320,000	0	
1.9 事業未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	2,160,000	2,060,000	100,000	
2 管理費				
2.1 総会費	200,000	220,000	20,000	
2.2 役員会費	400,000	540,000	140,000	
2.3 人件費	500,000	500,000	0	
2.4 通信運搬費	143,000	100,000	43,000	
2.5 旅費交通費	40,000	40,000	0	
2.6 印刷製本費	10,000	15,000	5,000	
2.7 消耗品費	40,000	50,000	10,000	
2.8 事務所費	0	0	0	
2.9 雑費	2,400	0	2,400	
2.10 交付金未収金回収不能額	0	0	0	
小 計	1,335,400	1,465,000	129,600	
3 固定資産取得支出				
3.1 什器備品購入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
4 基本財産繰入支出				
4.1 基本財産繰入支出	0	0	0	
小 計	0	0	0	
5 基金特定預金支出				
5.1 基金特定預金支出	0	1,000,000	1,000,000	
小 計	0	1,000,000	1,000,000	
6 繰入金支出				
6.1 一般会計繰入金支出	0	0	0	
6.2 消費税相当額	22,400	23,600	1,200	
小 計	22,400	23,600	1,200	
7 予備費				
7.1 予備費	0	0	0	
小 計	0	0	0	
当期支出合計(C)	3,517,800	4,548,600	1,030,800	
当期収支差額(A) - (C)	0	787,161	787,161	
次期繰越収支差額(B) - (C)	811,727	787,161	24,566	